



Toyota Insurance Management Solutions USA ,LLC が 米国大手保険会社 Nationwide 社と共同で運転挙動反映型テレマティクス自動車保険 「BrightDrive」を開発

2020年2月25日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、当社、トヨタファイナンシャルサービス株式会社（以下 TFS）、トヨタ自動車株式会社（以下トヨタ）の3社の共同出資会社である Toyota Insurance Management Solutions USA ,LLC（以下 TIMS）と米国大手保険会社 Nationwide Mutual Insurance Company（以下 Nationwide^{※1}）が、トヨタ・モーター・ノース・アメリカ株式会社が米国にて展開するコネクティッドカー^{※2}を対象に TIMS ブランド保険として運転挙動反映型テレマティクス自動車保険「BrightDrive」を共同で開発、販売を開始しましたのでお知らせします。

1. 開発背景

当社、TFS、トヨタの3社は、2016年4月に共同出資会社 TIMS を設立しました。TIMS は、当社のテレマティクス自動車保険、TFS の金融とトヨタコネクティッド株式会社（以下 TC^{※3}）の最先端のデータ分析といった、それぞれのノウハウを集約させることで、お客さまに最適なテレマティクス保険サービスをご提供することを目指しています。

トヨタのコネクティッドカーは、年々対象モデルが拡大しており、車両から得られる走行データや運転挙動データのビッグデータが蓄積されてきています。ビッグデータを活用し、お客さまによりご満足いただける商品をご提供するため、米国大手保険会社 Nationwide と共同で TIMS ブランドテレマティクス自動車保険「BrightDrive」を開発しました。

2. 商品概要

「BrightDrive」は、トヨタのコネクティッドカー向けテレマティクスサービス「Connected Services」の1つのサービスとしてご提供し、コネクティッドカーから集めたデータを活用して、ドライバーの安全運転度合に基づき保険料の割引を適用します。

まず、運転データの利用に同意いただくことで、加入時から次回更新時まで 10%の保険料割引が適用されます。加入後、90日間の運転挙動のモニタリング期間の安全運転度合に基づき、次回更新時に最大 40%の割引を適用します。

さらに万が一の事故の際には、トヨタ純正部品による高品質な修理をご提供します。

3. 今後の取組み

自動車業界は、100年に一度の変革期と言われています。CASE^{※4}に代表される技術発展に伴い、クルマの所有から利活用への転換が進むとともに、移動手段の多様化・移動のサービス化（MaaS^{※5}）が進展しています。こうした中、当社は当該分野においてテレマティクス技術を活用し、保険面での協業を国内外で強化していきます。今後も日本・米国・欧州・中国・東南アジアの5極を中心として、グローバルにテレマティクス・モビリティサービス事業を展開し、特色ある個性豊かな会社の確立を目指します。

※1 オハイオ州に拠点を構える、1926年設立の米国大手保険会社

※2 当社が定める走行データ等が取得できる車載通信機を搭載する車両

※3 トヨタは TC を通じて TIMS に出資

※4 Connected（コネクティッド）・Autonomous（自動運転）・Shared/Service（シェア/サービス）・Electric（電動）の4つの頭文字をとった造語で自動車産業に大変革期をもたらすと言われるキーワード

※5 「Mobility as a Service」の略語で交通インフラにおいて「移動」をサービスとして提供すること

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

主に貢献しているSDGs目標

